

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)山崎第三棟	階数	地上5F
建設地	大阪府三島郡島本町	構造	S造
用途地域	商業地域、防火地域	平均居住人員	40人
地域区分	5地域	年間使用時間	7,300時間/年(想定値)
建物用途	工場	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2023年6月 予定	評価の実施日	202/6/2
敷地面積	6,413㎡	作成者	柏木
建築面積	855㎡	確認日	2022年6月3日
延床面積	3,491㎡	確認者	小川

本図を右クリックし、「図の複製」を選択していただくことで、外観図等を貼り付けることができます。

2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.0 ★★★★★

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外の ④上記+

92 (kg-CO₂/年・m²)

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q のスコア = 3.2

Q1 室内環境

Q1のスコア = 2.9

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.4

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 3.4

LR のスコア = 2.8

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 2.3

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 3.1

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.0

3 設計上の配慮事項

総合	その他
工場としての機能を満たすことを優先している	既存建物との床段差はスロープで解消
Q1 室内環境 作業環境に合った照度の確保	Q2 サービス性能 工場としての必要床荷重 インフラの確保
Q3 室外環境(敷地内) 工場立地法による緑地	
LR1 エネルギー 工場なので 省エネ計算は照度と昇降機	LR2 資源・マテリアル 床荷重を支えるための十分な強度確保
	LR3 敷地外環境 敷地外の施工所有地に公共緑地設置

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される

大阪府建築物環境配慮評価システム2018年版 大阪府の重点評価(結果)

受付番号

R4-0027

Osakafu-新築・既存 2018V1.0

【建物概要】	建物名称	(仮称)山崎第三棟						
	建設地	大阪府三島郡島本町						
	用途/区分	工場						
【評価結果】	CASBEE 総合評価						B+	
①	CO2削減						3	
②	みどり・ヒート アイランド対策						3	
③	建物の断熱性						評価対象外	
④	エネルギー削減						3	
⑤	自然エネルギー直接利用						—	
	再生可能エネルギー 利用施設の導入状況	太陽光発電	—	風力	—	地熱	—	—
		太陽熱利用	—	水力	—	バイオマス	—	—
エネルギー消費量の報告								
【評価項目】								
	項目	評価内容				スコア	評価	
①	CO2削減	CASBEE「LR3-1」のスコアによる評価				3.0	3	
②	みどり・ヒートアイランド対策							
	生物環境の保全と創出	CASBEE「Q3-1」のスコアによる評価				3.0	3	
	敷地内温熱環境の向上	CASBEE「Q3-3.2」のスコアによる評価				3.0		
	温熱環境悪化の改善	CASBEE「LR3-2.2」のスコアによる評価				2.0		
③	建物外皮の熱負荷抑制	CASBEE「LR1-1」のスコアによる評価					-	
④	設備システムの高効率化	CASBEE「LR1-3」のスコアによる評価				3.0	3	
⑤	自然エネルギー利用	CASBEE「LR1-2」のスコアによる評価				1.0	—	
	エネルギー消費の実態把握に努める	エネルギー消費量の実績を3年間報告する。				報告する 報告しない	報告しない	
その他								
		技術の名称			考慮事項			
	先進的技術の導入							
	特に配慮した事項	特記事項無し						